

豊中市に B'zの松本孝弘さんから寄付

豊 中市は11月9日、同市出身のB'z松本孝弘さんから市文化芸術振興基金に寄付を受けたと発表した。この寄付金にはB'z30周年の記念展示会で行われたオークションの全落札金額が充てられている。「音楽を志す学生を応援したい、自分に続くミュージシャンの育成に繋がれば」という松本さんの意向を踏まえ、今年の全国高等学校総合文化祭で最優秀賞を受賞した府立桜塚高校など、軽音楽部のある市内7つの高校の楽器や設備の購入に贈呈する予定だ。市の政策企画部の担当者は「昨年の成人式でもメッセージをいただくなど、世界的ギタリストとなられた



松本孝弘さんは豊中市生まれ。B'zのプロデューサー、ギター、全作曲を担当。2011年、日本人で初めてグラミー賞のポップス部門を受賞。

今でも地元豊中市を気にかけてくれていることに感謝です。“音楽のあふれるまち・とよなか”を学生と共に推進していきたい」と話した。

ローズ球場改修 常設の展示室も新設

豊 中市は、豊島公園内にある「豊島公園野球場(豊中ローズ球場)」の改修基本計画を発表した。同球場は1968年にオープンし、96年にナイター設備や本格的な観客席を備えた球場としてリニューアルしたが、今年、夏の高校野球が100回目を迎えたことを契機に、「高校野球発祥の地」にふさわしい野球場として改修を決定。新たに展示室を設け、高校野球にちなんだ展示を行っていく予定だ。展示室は常設で、公園の利用者も気軽に立ち寄ることができる。今回の改修では、観客席を現在の1,182席から約3倍の3,324席に増やすほか、バックスクリーンとスコアボードを



リニューアル前(写真左)と後のイメージ図(同上)。

一体型とし、フルカラーLEDに変更。新たに防災倉庫も設置する。着工は2022年度の予定。同球場は、高校野球の予選やプロ野球の2軍戦などで利用されているほか、市民の一般利用も可能。市の担当者は、「球場の利用や高校野球、プロ野球の観戦を通じて、高校野球発祥の地であることをアピールしていきたい」と話す。

箕面市 病児保育を開始

箕 面市は、病気中の子どもを預かる病児保育を9月3日から開始した。従来の病後児保育に加え、保護者からの要望などを受けて検討が進められたもので、今回、病児・病後児保育室が整備されたのは市立萱野保育所内。利用対象となるのは、認可保育所などに在籍している満1歳以上の未就学児。BCG、MRの予防接種を受けていて、入院の必要のない病状であることも

条件としている。市の担当者は「安心して仕事に行ってもらえることが大事。保護者にとって、この保育室が大きな安心材料になってほしい」と期待を寄せている。



5つの個室が設置され、そのうち2つは入室児童の病状等に応じて大部屋にも変更できる仕様になっている。

ひよこちゃん vs ウォンバット 池田市のPR動画に話題沸騰

池 田市が来年、市制施行80周年を迎えることを記念して、制作費1,000万円のPR動画を11月6日からYouTubeで公開した。「ひよこちゃんvsウォンバット」のタイトルで、インスタラーメン発祥の地である同市の観光大使、日清食品のひよこちゃん、日本で飼育されている7匹のうち5匹が同市の五月山動物園にいるウォンバットが、共に巨大化し対決するという異色作。往年の特撮怪獣映画風のビジュアルはイラストレーターの金子大輝氏に依頼。随所に自虐ネタを交えつつ、同市の観光名所を次々と破壊しながらストーリーを展開する内容だ。動画は前後編あわせて8分ほ



動画には倉田市長も「ウルトラ市長」として登場する。



どで、公開1週間の時点で再生数が5万回を超えた。市の担当者は、「それぞれ集客力のあるカップヌードルミュージアム大阪池田と五月山動物園を中心に、あわせて市内を回遊してもらえれば提案がなかった。現在、池田市は朝ドラの舞台で注目されており、予想以上の反響をいただいている。動画だけで終わらずに、実際に池田市を訪れてもらいたい」と話す。

小学生考案のコロケ 「池チキコロコロ」販売開始

池 田市は、同市の小学生が「チキンラーメン」を使って考案した商品「池チキコロコロ」の販売を10月20日から開始した。チキンラーメンの衣をまとったじゃがいものコロケで、8月に開催された「こども池-1グランプリ」で10品のなかから1位に選ばれた。このイベントは、世界初のインスタラーメン「チキンラーメン」の誕生60周年を記念して開催されたもので、当日は市内飲食店監修のもと、子どもたちが考案した商品を子どもたちが販売した。「池チキコロコロ」の発案に携わった馬淵留菜さん(小学6年生・12歳)は、「どんな料理にするか、12人のメンバーで案を出し合っ



販売価格は1個150円(税込)。問い合わせは、観光案内所(072-737-7290)まで。

決めました。チキンラーメンの衣は濃い味つけで、中のあっさりした具と合っていてとても美味しいです。1位になれるとは思っていませんでしたので本当に驚きました」と喜びを語った。

同商品は、6月のリニューアルで飲食スペースが新設された阪急池田駅前の観光案内所で販売されている。市の担当者は、「市内外の多くの方に食べていただいて、池田市がインスタラーメン発祥の地であることを知ってもらえれば」と話す。

吹田市 パスポートセンター開設

吹 田市は11月1日、JR吹田駅前の「吹田さんくす3番館」の2階に「吹田市パスポートセンター」を開設した。パスポートの申請受付や交付などを行うほか、本籍が同市にある市民に関しては申請に必要な戸籍謄・抄本も発行する。市内のパスポート新規発給者は年間約1万6千人。近年の新規発給者の増加に伴いセンターの開設を決めた。市の担当者は、「大阪府パスポートセンターに行かなくても、

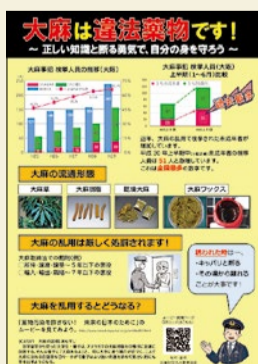


申請受付は平日9時～16時半、交付は平日9時～17時半と土曜日の9時～正午まで。問い合わせは06-6170-1456(吹田市パスポートセンター)。

市内で申請ができるようになった。多くの市民の方にご利用いただきたい」と話す。

少年による大麻事犯が急増 ～正しい知識と断る勇気で身を守ろう～

協力:大阪府警察



近年、大阪では大麻の乱用で検挙された少年が増加傾向にある。平成25年中における少年の検挙人員は8人、平成29年中は39人だったが、平成30年10月末時点(暫定値)では79人と年を追うごとに急増しており、過去最多に。深刻な状況となっている。大麻の所持・譲渡・譲受などの行為は、大麻取締法で規制されており、罰則の対象となる。

【大麻取締法での罰則】 (例)所持・譲渡・譲受 5年以下の懲役
輸入・輸出・栽培 7年以下の懲役

大麻の乱用は、脳の知的機能や記憶の形成を司る部位に悪影響を及ぼすなど様々な不具合を引き起こす。発達段階にある青少年期に構築される脳・神経系の正常な発達及び成熟に障害を起こす可能性が高いといわれている。

大阪府警察から少年たちへ～自分を守るために～

大麻等違法薬物から自分を守るために「3つの勇気」を持とう

1. 「近づかない勇気」薬物など噂のある人物、グループ、場所に近づかない。
2. 「キッパリと断る勇気」大麻などの違法薬物に誘われたとしても、キッパリと断る。
3. 「相談する勇気」もし誘われたり、困ったことがあれば、警察署をはじめ相談窓口にご相談を。

【少年に関する相談窓口】 最寄りの警察署(24時間対応) または 少年総合相談(グリーンライン) TEL.06-6944-7867 (平日9時～17時45分)